

一般社団法人 JAE 支援協会基金拠出契約書

一般社団法人 JAE 支援協会（以下「甲」という）と _____（以下「乙」という）は、乙が行う「一般社団法人 JAE 支援協会基金」（以下「基金」という）の拠出に関して、以下のとおり契約を締結する。

- 第1条 乙は、甲の基金を引き受けることを受諾する。
- 第2条 乙が拠出する基金額は、以下のとおりとする。
基金の額 金 _____ 万円
- 第3条 乙は _____ 年 _____ 月 _____ 日までに、前条の金銭（以下「拠出金」という）を甲の指定銀行口座に振り込み手数料を差し引かず振り込まなければならない。
- 第4条 乙は、拠出金の払い込みに係る債務と甲に関する債権を相殺する事が出来ない。
- 第5条 乙は、第3条の期日までに、拠出の履行をしないときは、基金の引き受けは、その効力を失う。
- 第6条 甲は、乙が拠出した第2条の基金の額について、この契約の定めるところに従い返還義務（金銭以外の財産については、拠出時の当該財産の価値に相当する金銭の返還義務）を負う。
- 第7条 基金の返還を請求する場合には、返還方法及び返還時期などの返還に関するすべての取り扱いに関しては社員総会の決議に従う。
- 第8条 基金の返還は元本保証とならない
- 第9条 基金引受人が個人の場合かつ個人引受人が死亡した場合には基金に係る返還請求権は当法人に寄附される。
- 第10条 甲は、基金の返還に係る債権には、利息を付する事が出来ない。
- 第11条 甲が破産手続き開始の決定を受けた場合においては、基金の返還に係る債権は、破産法第99条第1項に規定する劣後的破産債権及び同条第2項に規定する約定劣後破産債権となる。
- 第12条 この契約に関し、疑義が生じた場合、その他この契約に規定しない事項が生じた場合は、その都度甲と乙が協議の上決定するものとする。

この契約の締結を証するため、契約書2通を作成し、双方記名押印のうえ、各自1通を所持するものとする。

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

甲 東京都大田区蒲田5-44-15
一般社団法人 JAE 支援協会
代表理事 齋藤 晃

乙

第2019年度JAE基金引受申込書


社団法人JAE支援協会
JAE基金申込係り 行

貴団体の2019年度基金に対し、基金募集要項並びに定款に記載する事項を承認の上、下記のとおり基金の引き受けを申し込み致します。

1. 基金引受金額（1口5万円）

基金 _____ 万円（ _____ 口）を引き受け致します。

基金引受人

お名前 (個人名または法人名・法人代表者名)	
住所	〒
電話番号	
振込予定日	
振込み名義	
書類送付先 (住所・ご担当者)	〒

【返信用封筒の組み立て方】【1】外枠のキリトリ線に沿って切ります。【2】①の点線を山折りに折ります。
【3】のりしろに糊を付け②→③→④の順に重ねて貼ると完成します。【4】書類を入れ、しっかりと閉じてください。

↓ キリトリ線 ↓

← 紙の端まで切り落として下さい

紙の端まで切り落として下さい →

105-0004

切手

大変お手数ですが
切手を貼ってお出下さい。

注意事項

お客様の大切な個人情報をお送りいただく為、のりしろはしっかりと、貼り合わせてご利用下さい。
万が一、当社に到着する前に紛失してしまった場合、理由の如何に拘わらず、
当社では責任を負いかねますので、ご注意ください。よろしくお願いいたします。

山折り①

山折り①

東京都港区新橋5丁目12番11号

天翔ビルディング207

一般社団法人JAE支援協会 行

一般社団法人JAE支援

〒105-0004

東京都港区新橋5丁目12-11-207

TEL 03-6715-7681

FAX 03-6715-7817

山折り①

← 紙の端まで切り落として下さい

紙の端まで切り落として下さい →

のりしろ ②

↑ キリトリ線 ↑

のりしろ ③